

様式第7号(第3条、第4条関係)

講師一覧表

【事業者名】 株式会社ニチイ学館 松山支店

【研修名】 2023度 介護職員初任者研修(通信) 今治教室 第3回

【研修期間】 第3回: 2023年9月24日～2024年1月14日

担当科目		講師名	講師の資格・経歴等	講師等の基準
職務の理解	1.多様なサービスの理解	則友 早苗 兼	介護福祉士 (平成25年4月取得)	・介護福祉士又は社会福祉士(5年以上の実務経験を有する者)
	2.介護職の仕事内容や働く現場の理解			
の介護保持における自立支援	1.人権と尊厳を支える介護	吉木 邦子 兼	看護師 (昭和52年5月取得)	・保健師又は看護師(5年以上の実務経験を有する者)
	2.自立に向けた介護			
介護の基本	1.介護職の役割、専門性と多職種との連携	吉木 邦子 兼	看護師 (昭和52年5月取得)	・保健師又は看護師(5年以上の実務経験を有する者)
	2.介護職の職業倫理			
	3.介護における安全の確保とリスクマネジメント			
	4.介護職の安全			
介護・福祉サービスの連携	1.介護保険制度	吉木 邦子 兼	研修講師担当者	・研修講師経験者(介護職員基礎研修課程又は介護員養成研修1級・2級課程)
	2.医療との連携とリハビリテーション	吉木 邦子 兼	看護師 (昭和52年5月取得)	・保健師又は看護師(5年以上の実務経験を有する者)
	3.障害者福祉制度およびその他の制度	吉木 邦子 兼	研修講師担当者	・研修講師経験者(介護職員基礎研修課程又は介護員養成研修1級・2級課程)
介護における技術	1.介護におけるコミュニケーション	吉木 邦子 兼	看護師 (昭和52年5月取得)	・保健師又は看護師(5年以上の実務経験を有する者)
	2.介護におけるチームのコミュニケーション			
老化の理解	1.老化に伴うこととからだの変化と日常	宮本 忍 兼	看護師 (平成10年4月取得)	・保健師又は看護師(5年以上の実務経験を有する者)
	2.高齢者と健康			
認知症の理解	1.認知症を取り巻く状況	高石 文子 兼	看護師 (昭和52年5月取得)	・保健師又は看護師(5年以上の実務経験を有する者)
	2.医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	高石 文子 兼	看護師 (昭和52年5月取得)	・保健師又は看護師(5年以上の実務経験を有する者)
	3.認知症に伴うこととからだの変化と日常生活	高石 文子 兼	看護師 (昭和52年5月取得)	・保健師又は看護師(5年以上の実務経験を有する者)
	4.家族への支援			

担当科目		講師名		講師の資格・経歴等	講師等の基準
障害の理解	1.障害の基礎的理解	宮本 忍	兼	看護師 (平成10年4月取得)	・保健師又は看護師(5年以上の実務経験を有する者)
	2.障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	宮本 忍	兼	看護師 (平成10年4月取得)	・保健師又は看護師(5年以上の実務経験を有する者)
	3.家族の心理、かかわり支援の理解	宮本 忍	兼	研修講師経験者	・研修講師経験者(介護職員基礎研修課程又は介護員養成研修1級・2級課程)
こころとからだのしくみと生活支援技術	<Ⅰ 基本知識の学習> 1 介護の基本的な考え方 2 介護に関するこころのしくみの基礎的理解 3 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	高石 文子	兼	看護師 (昭和52年5月取得)	・保健師又は看護師(5年以上の実務経験を有する者)
		吉木 邦子		看護師 (昭和52年5月取得)	
	<Ⅱ 生活支援技術の学習> 4 生活と家事 5 快適な居住環境整備と介護 6 整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 7 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 8 食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 9 入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 10 排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 11 睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 12 死にゆく人に関したこころとからだのしくみと終末期介護	高石 文子	兼	看護師 (昭和52年5月取得)	
	宮本 忍	兼	看護師 (平成10年4月取得)		
	吉木 邦子	兼	看護師 (昭和52年5月取得)		
	<Ⅲ 生活支援技術演習> 13 介護過程の基礎的理解 14 総合生活支援技術演習 演習で取り扱った介護技術の習得の確認	高石 文子	兼	看護師 (昭和52年5月取得)	
	宮本 忍	兼		看護師 (平成10年4月取得)	
振り返り	1.振り返り	則友 早苗	兼	介護福祉士 (平成25年4月取得)	・介護福祉士又は社会福祉士(5年以上の実務経験を有する者)
	2.就業への備えと研修修了後における継続的な研修				
修了試験		則友 早苗	兼		

(注)「講師名」の欄には「専任・兼任の別」を併せて記入すること。